



# 落中だより

## 学校教育目標

自ら学び 豊かな力を発揮する子どもの育成  
 己を律し 自他を思いやる子どもの育成  
 自ら鍛え 心身ともに健康な子どもの育成  
 令和5年度重点教育目標  
 「明日を生きる」共に学び、高め合う生徒の育成

令和5年5月31日(水)

## 『十人十色』

落部中学校長 間瀬龍生

十人十色。よく使われる言葉ですがあらためて調べてみると「考え・好み・性質などが、人によってそれぞれに異なること。(三省堂 新明解四字熟語辞典より)」とあります。日本人はこの言葉を使って、「他者の個性を尊重すること」を説いてきました。

最近、「多様性(ダイバーシティ)の尊重」という言葉がよく使われます。多様性とは、「個々の人の特徴・性質・考えが様々であること」つまり、「十人十色であること」です。年齢・性別・国籍・人種・民族・障害の有無・価値観・宗教 等々。その人を形づくるものです。学校でも、社会でも、多様性を尊重する動きは加速度的に広がっています。

少し話は外れますが、「適材適所」も多様性を尊重する考え方の一つです。今回のスポーツ大会でも、多様性による分担は見られました。選手であれば「足が速い」「持久力がある」「力が強い」「男女のバランス」などです。生徒たちそれぞれが、託された使命の中で一生懸命に参加できていたことをとても嬉しく観ていました。私自身が一番嬉しかったのは、各チームから選出されたり、けがなどの理由で競技には参加できなかったりした生徒たちが、大会を支えるために係として責任をもって取り組んでいた姿が見られたことです。

### 【多様性に対応するための制服の見直しについて】

さて、話を多様性に戻します。日本では、ほぼすべての中学校で制服があります。時代とともに詰襟学生服・セーラー服からプレザーに変わっても、男子はズボン(スラックス)、女子はスカートという構図が続いてきました。それが、性的マイノリティー(LGBTQ)の人たちの主張から、性別による制服の強制が一部の生徒に苦痛を与えていることがわかりました。これを受けて、女子が詰襟学生服を、男子がセーラー服を着ることも可能な見直しの例もあります。

しかし、そのためには、生徒たちが自分の性への違和感を「カミングアウト(打ち明ける)」する必要があります。ジェンダーへの理解が進んできた現在においても、中学生がカミングアウトすることは簡単ではありません。そのため、生徒たちは以前と同じように制服と自分の性に違和感をもちながら我慢する道を選ぶことも少なくないでしょう。

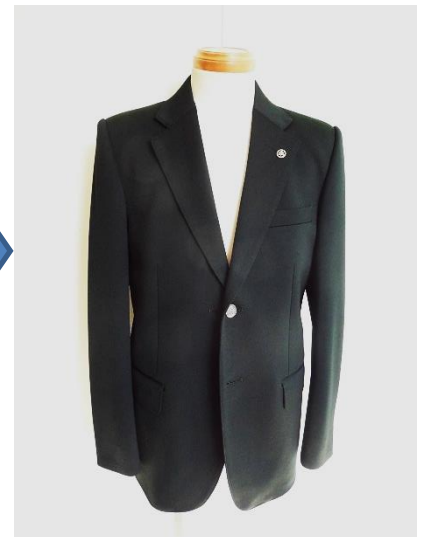
だからこそ、私は「ジェンダーレス制服」への移行が必要だと考えています。男女とも完全同一デザインで、すべての生徒に制服による無用なストレスを感じさせないためです。ここで誤解の無いように付け加えると、制服に違和感がある=LGBTQではないことです。好み・習慣・防寒の要素もあります。ただし、いずれにせよ制服のために生徒たちに無用な我慢を強いる必要はないと考えます。

そのため、本校では現在、来年度からのジェンダーレス制服への見直しについて検討しております。現行品との違いは、①前合わせ(右前・左前)の切り替えが可能で男女とも同一の作りであることです。その他の仕様変更としては、②優れたストレッチ性をはじめとする素材の進化③衛生面から家庭で洗濯可能で速乾性④パッチポケットからフラップポケットに変更⑤エンブレムからバッジに変更などです。

着こなし方や組み合わせ(ズボンとスカート、ネクタイとリボン、ベスト 等)については男女の別を撤廃する方向で検討するため、12月の新生説明会までに詳細を決定してお伝えします。



現行品



見直し案

## 6月の行事予定

1日(木)	内科検診	22日(木)	中体連各種大会(バドミントン部)
2日(金)	中体連壮行式	23日(金)	地域清掃
3日(土)	中体連渡島陸上大会(陸上部)	24日(土)	通信陸上大会(千歳市)
4日(日)	テスト3日前部活停止 ALT来校	25日(日)	通信陸上大会(千歳市)
6日(火)	宿泊研修保護者説明会	27日(火)	生徒会の日 ALT来校
7日(水)	前期中間テスト	30日(金)	2年 着付け体験
13日(火)	巡回図書 ALT来校	※ 中体連各種大会の時の、バドミントン部以外の生徒の日程については、後日ご連絡します。 ※ 行事予定につきましては、今日現在の予定です。今後、年間行事予定の組み替え等により、変更することもあります。ご了承ください。	
14日(水)	職員会議		
16日(金)	なかよし学習		
20日(火)	中体連各種大会(バドミントン部)		
21日(水)	中体連各種大会(バドミントン部)		

## 第1回スポーツ大会を実施しました！

5月27日(土)晴天の中、スポーツ大会を実施しました。今年度から行事名を変更し、陸上競技種目を増やして2チームの対抗戦としました。どちらのチームも、生徒自らが作戦や計画を立て、一生懸命練習に取り組んできました。結果は大接戦の2点差で青チームの優勝となりましたが、生徒会スローガンの「不撓不屈」のもと、全力を出し切った生徒たちの表情はどちらのチームも最高でした。競技だけでなく、係の仕事に全力で取り組む姿も最高でした。行事での頑張りが、さらに、普段の学校生活に活かされることを楽しみにしています。

保護者の皆様、多数ご参観いただき、ありがとうございました。



選手宣誓



100M



ハンドボール投げ



走幅跳



長縄跳び



混合リレー



PK



全員リレー

## 漁船乗船体験とホタテの浮遊幼生の観察を行いました！

5月17日(水)総合的な学習の時間に「ふるさと学習」の一環として、漁船乗船体験とホタテの浮遊幼生の観察を行いました。落部漁業協同組合の協力のもと、落部卸売市場2階の研究室で、渡島北部地区水産技術普及指導所の方からホタテの一生についてなど、ホタテに関する説明を受けました。波が高く、港を出港することはできませんでしたが、生徒は港に停泊中の漁船に乗り、ホタテの浮遊幼生の採取を行い、採取した幼生を双眼実体顕微鏡で観察する体験を行いました。落部地区にとって身近なホタテですが、説明や体験活動の中で新しい知識を得ることができ、生徒たちには充実した時間となりました。1年生は、今後、さらにホタテに関する講話を聴き、学んだことをまとめる学習へと進んでいきます。



### ＜ホームページについてのお知らせ＞

5月からホームページに行事についてのトピックを掲載することとなりました。掲載まで少し時間がかかるのですが、学校だよりより情報を早くお伝えできますので、お時間のある時にご覧ください。よろしくお願いいたします。

